

地域人材ネット

観光と一次産業を繋いだ地産地消と企画プロデュース

横田 純子 (よこた じゅんこ)

特定非営利活動法人 素材広場



○ 登録者情報

所在地

福島県会津若松市

略歴

平成22年10月 農水省「地産地消の仕事人」選定
平成23年4月 「地域活性化伝道師」
平成23年6月27日 女性のチャレンジ賞特別部門賞(内閣府)
平成23年7月 「ボランティア・プランナー」(農林水産省)
平成26年11月 「ふくしま・地域産業6次化イノベーター」(福島県農業会議)

取組の内容

- ① 会津地鶏生ハムの商品開発事業 2010年9月～2011年3月
- ② 野沢まちなか再生プロジェクト コーディネーター(西会津町) 2010年～2012年3月
- ③ 域活性化プラン検討委員会(二戸市) 2011年4月～
- ④ 地域特産品創出クラスター分化会 コーディネータ(南会津町農林事務所) 2011年6月～2012年3月
- ⑤ 地域特産品創出クラスター分化会 コーディネータ(会津農林事務所)「会津・麗(うるわし)の食プロジェクト」 2011年6月～2012年3月
- ⑥ 会津復興キャンペーン(極上の会津プロジェクト協議会) 2011年6月～12月
- ⑦ あいづ食の陣(会津若松市農政課)平成25年4月～食と観光で地域活性プロジェクト始動中。



実績

- ① 会津地鶏みしまや(会津三島町)の地鶏のムネ肉をハム加工・販売店であるノーベル(泉崎村)に送り、全国的にもめずらしい生ハム作りに取り組んだ。県内の宿向け試食会の実施、県外での商談会に参加し、広報担当として販路拡大に努めた。
- ② 西会津町野沢の中心地を活性するための地域メンバーによるワークショップのコーディネータ。ワークショップの中で意見が出た「六斎市の復活」「野沢屋号看板作り」、「自慢の一品マップ作成」など、実行までをサポート。
- ③ 平成24年度に行われるJRディスティネーションキャンペーンに向けた着地型商品の基盤作り。地元素材を整理し、宿のプランとして作成し、受入体制を整える。
- ④ 南郷トマトの商品開発に向けた地元のメニュー探しと試作品作り。地元の人たちが普段食べている南郷トマト料理をメンバーで調査・試食し、「町内で出せるもの」「商品開発するもの」に振り分け、次年度の商品開発に提案。
- ⑤ 宿の主流である朝食バイキングに会津の漆器を取り入れ、さらに会津の検査済の素材を使ったおもてなし新buffスタイルを提案。宿向けの内覧会を実施。モデル宿の調整。
- ⑥ 会津に泊まった人に抽選で会津のいいものプレゼントするキャンペーンを会津17市町村の観光課と実施。企画・カタログ作成・抽選管理などのハンドリングを担当。9か月宿泊者の28000人分のデータ化と分析。
- ⑦ 4月～6月で会津アスパラの地域内販売売上前年比129%を達成。



工夫した点や苦労した点

宿泊施設の地産地消推進は安定供給・価格調整・年間収穫スケジュールなどの調整が難しく、宿・農家さん両方の意識調整から始めた。
すべての取組において、地方にとって宿泊施設と農家は重要で、お互いが連携しない限り観光産業の発展はないと思っています。

ひとことPR

宿の内部事業、農家さんの個別状況の把握などをし、無理のない調整をおこないます。

○ 参考

取組の分類

地域人材ネットでは、登録者の取組を11の政策分野に分類しています（複数の分野に該当するものもあります）。

	1	地域経営改革	7	まちなか再生
○	2	地場産品発掘・ブランド化	8	若者自立支援
	3	少子化対策	9	安心・安全なまちづくり
	4	企業立地促進	10	環境保全
	5	定住促進	11	その他
○	6	観光振興・交流		

関連ホームページ

特定非営利活動法人 素材広場HP	http://sozaihiroba.net/
あいづらっちえ(会津若松市観光課)	http://www.aizu-brazie.jp/
あいづ食の陣(会津若松市農政課)	http://aizu-shokuno-iin.jp/

戻る